

1.22 CIM 解決研究会第 33 回勉強会のご報告

平成 30 年 1 月 22 日
CIM 解決研究会事務局

去る紀尾井フォーラムにおいて、52 名の参加者を得て第 33 回の CIM 解決研究会勉強会が開催されました。

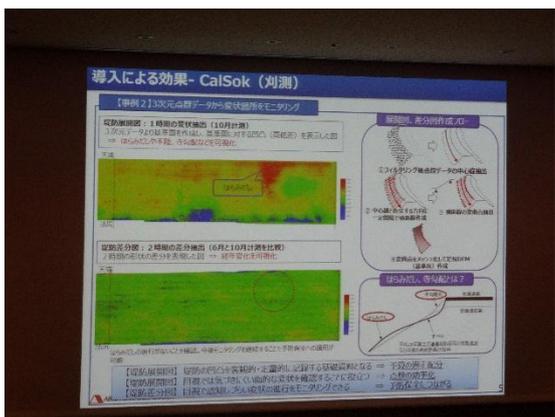
勉強会前には、正会員のみが参加できるクローズの会が開催されました。また、勉強会冒頭では、当会参事を務める元建設省大臣官房審議官の天本俊正様よりご挨拶を頂きました。



「三次元点群データを活用した道路構造物管理システムと陸・水・空計測技術の紹介」

朝日航洋㈱ 飯田知靖様、鈴木清様

インフラドクターの活用による維持管理業務の生産性の向上や、除草をしながらレーザーによる計測が同時にできる CalSok (刈測) の技術紹介などに関するお話を頂きました。参加者の方からは「水中の計測機器が実用に近い形となっていることを知れてよかった」といった感想を頂きました。



「Leica 最新3Dスキャナー&点群処理ソフトの事例発表」ライカジオシステムズ(株) 浅野真様

最新の軽量・小型レーザースキャナ「Leica BLK360」の概要紹介や、ICT 舗装工におけるレーザースキャナでの計測の実例を頂きました。参加者の方からは「安価な3Dレーザースキャナが出てくる事で、点群利用等の活用も増えるありがたい」といった感想を頂きました。



「現場の3次元化事例等」 当会 菊池浩、齊藤学一

菊池からは、当会で主催している UAV3次元計測実践講座、i-Construction 勉強会の説明、3次元データの活用に関するお話をさせて頂きました。齊藤からは、当会参事の山田晃男様が主催している NF 研究会の案内や、5月～6月に富山県でCIM解決研究会の出前講座を行う構想に関するお話をさせて頂きました。参加者の方からは「同じ内容の工事をしているので参考になった」といった感想を頂きました。



勉強会終了後の懇親会には 27 名の方にご参加いただきました。沢山ご来場頂き有難うございました。

